



「新宿区教育大綱」を策定しました。

教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や根本的な方針を定める「新宿区教育大綱」を策定しました。この大綱は、区長と教育委員会が意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有する「新宿区総合教育会議」で十分な意見交換と議論を行い、策定したものです。

新宿区教育大綱のもと、区長及び教育委員会がより一層連携し、次代を担う新宿区の子どもたちがのびのびと健やかに育ち・学び・自立できるまち、そして、子どもたちの成長を地域でしっかり応援するまちを、目指すまちの姿として取り組んでいきます。

● 総合教育会議の開催実績

	開催日	内 容
1	4月15日	・「新宿区総合教育会議運営要綱」及び「新宿区総合教育会議傍聴要綱」の制定 ・総合教育会議における協議事項と協議の進め方の確認
2	6月24日	教育ビジョンに関する取組み、課題及び今後の展望等についての意見交換
3	7月29日	教育ビジョン及び区の子育て支援施策等に関する取組み、課題及び今後の展望等についての意見交換
4	10月27日	大綱の考え方及び素案についての意見交換
5	11月6日	大綱の策定及び意見交換



新宿区教育大綱

● 基本的な考え方

- 新宿区教育ビジョンの理念を共有します
- 子どもの生きる力を育みます
- 新宿に誇りや愛着を持てる子どもを育てます
- 地域の人々とのつながりの中で、子どもがのびのびと健やかに育つまちを実現します
- 子どもが自立した個人として他者ととともに、次代の社会を担うことができるまちを実現します

● 教育大綱の4つの柱

1 子どもの育ち・学び・自立を地域とともに支えるまちの実現

子どもたちがのびのびと健やかに成長できるよう子育てや学びと自立に対する支援のしくみを十分に整備するとともに、地域が積極的に受け皿となり、子どもの成長をしっかり応援するまちを実現します。

2 子ども一人ひとりの『生きる力』をはぐくむ質の高い学校教育の実現

変化の激しい時代を担う子どもたちは、社会において自立的に生きるため、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を身につける必要があります。子どもの学力や学習の状況、心や体の状況など様々な課題を的確にとらえ、子どもたちの力を着実に伸ばす、より質の高い学校教育を実現します。

3 新宿のまちに学び、家庭や地域とともにすすめる教育の実現

子どもの教育において、新宿の伝統・文化を生きた教材として積極的にとり入れ、地域に根ざした教育を進めていくことが大切です。また、教育に対する保護者や地域の多様な要請にこたえていくために、家庭・地域・学校がともに学び、ともに育つ関係を実現します。

4 時代の変化に対応した、子どもがいきいき学ぶ教育環境の実現

子どもがよく学び、よく遊び、心身ともに健やかに育つことを目指し、高い資質・能力を備えた教師が自信をもって指導に当たり、いきいきと活気ある活動を展開する学校を実現します。